

公立大学法人長岡造形大学 令和5年度第2回理事会議事概要

- 1 日 時 令和5年12月4日（月曜日）
午後1時30分から午後2時30分
- 2 場 所 新潟県長岡市千秋4丁目197番地
長岡造形大学 第2会議室
- 3 出席者
理事長 佐々木 順 子（議長）
副理事長 馬 場 省 吾 河 村 正 美
理事 大 原 興 人 渡 邊 誠 介
監事 高 橋 賢 一

4 議 案 (審議事項)

(1) 第1号議案 令和6年度公立大学法人長岡造形大学予算編成方針について

事務局から、令和6年度公立大学法人長岡造形大学予算編成方針について、資料に基づき説明があり、全員異議無く可決した。

なお、審議の過程において、大原理事から、テクノロジー×デザイン領域に特化した設備投資がされるのかとの質問があり、馬場学長から、現在建設中の第4アトリエ棟（仮称）はテクノロジー×デザイン領域だけではなく、手狭となっている分野の拡張、設備の拡充を含めて検討していると回答があった。

続けて、本学ではAIをどのように指導しているかについて質問があり、2年生の選択授業のほか、各教員が研究分野に合わせて各自が必要に応じてAIを活用しながら指導しているとの回答があった。

(2) 第2号議案 専任教員の昇任及び大学院担当の選考について

事務局から、専任教員の昇任及び大学院担当の選考について、資料に基づき説明があり、全員異議無く可決した。

(報告事項)

議案の審議に先立ち、事務局が配付資料に基づき以下の項目について報告を行い、異議なく了承した。

- ・令和4年度業務実績に関する評価結果について
- ・令和6年度造形学部専任教員の採用予定者について
- ・教員、学生の主な受賞等について

- ・令和5年度以降入学者対象カリキュラムの進捗状況について

なお、高橋監事から、「令和4年度業務実績に関する評価結果について」において自己評価がb評価であったものが、外部評価でa評価となった要因は何にあるのか質問があり、河村副理事長及び事務局から、大学内では計画どおりの実績であったとしてb評価としたものを、外部からは近年稀にみる顕著な実績であった、又は極めた優れた実績があったといった点が評価を得られたものであるとの回答があった。